

私の生活の一部伝書鳩飼育 第10弾

平成31年4月吉日



今回で10回目の掲載になりますが、鳥の名前は**琉偉II世号**といいます。この鳥は白鳩です。12年の秋レースからはじまり、15年の春レースまで参加しましたが 私は白鳩でのレース参加は初めてです**この鳥の何が凄いか**と言いましたと、まず**3年間で延べ20回以上**レースに参加して埼玉連合会で**10位以内入賞が2回** 30位以内入賞が7回、埼玉連合会500K一般レース2年連続優勝 そのうち500K埼玉連盟総合5%以内入賞が3回 最高で**9331羽中34位**があります。以前に少し触れましたがここ数年猛禽類がやたらと増えているようにも思えます。特に鷹・ハヤブサ系それに何と言ってもカラスなど非常に困っています。鳩で一番狙われやすい種類は色物の羽で特に赤色系・白色系です。黒っぽい羽色の鳥はカラスに似ているせいもあるのでしょうか 一番生き残ります。鳩レースに一番必要な条件としてひな鳩からレースに参加するまで自鳩舎に居なければなりませんから どうしても猛禽類に襲われる鳥は避けるようになりますその為白鳩色物羽での参加鳩舎は特に少なくなります

私が白鳩**琉偉号**を作出するきっかけとなったのは、師匠のケンちゃん鳩舎に遊に行った時 鳩舎の中で白い鳥（BCW 胡麻刺とよびますが）がひときわ目立っていました。すぐさま私がひな鳥をするから貸してくれたと言いましたら 駄目だよレースに参加するうんだから、まあ足にチップが付けて有りましたのでそうかなとも思いましたが、そこは押しの強い私ですから持ってきてしましたね、♂鳩でしたから♀鳩を探さなければ、たまたま川口のH・Tさんからケンちゃんがトレードした白鳩がいましたのでそれを使えばペアが成立です。そこから生まれた子が表紙の白鳩**琉偉Ⅱ世号**です。当初4羽ぐらい兄妹がいましたが1羽だけになってしまいました。12年の秋からのスタートで 私の鳩舎では60羽ぐらい参加していましたが常に5番以内に帰還していました。チップの感知が悪く秋レースには一度も入賞が叶いませんでした。 私がチップの交換をしていれば何度かは30位以内の入賞があったと思われましたが やはり白鳩だからいつかは猛禽類に襲われるという先入観から余りあてにしてはいなったのが失敗でした。翌年の春レースから（2月）参加すると、やはり早く帰還しました今度はチップの交換もしていないのに感知していました 案の定最初から入賞し最後には一般500Kで優勝しました やはり利口な鳩なんだと関心しましたね 鳩仲間も関心していました こんな光景を仲間が見ていましたそれはいつものように朝早く舎外を（鳩を飛ばすこと）していると鷹が現れました するとさっきまで先頭を飛んでいたのに見えない 何処にいるのか探してみると自宅の前に橋がありますがそこに降りて居ました 逃げるが勝ちですかねやはり利口です やはり普段から猛禽類ににらまれやすいことと動物的勘が働いての行動でしょうか。この鳥は2015年に日本鳩レース協会から大変素晴らしい賞**シルバーエクセレント賞**を頂き**琉偉Ⅱ世号**と名付けました。